

# 令和4年度学校関係者評価委員会

## 議 事 録

学校法人 さくら学園

慈恵歯科医療ファッション専門学校

日時：令和5年3月7日(火)10:00～

場所：学校法人さくら学園 応接室

記録：山中 幸子

### 参加者

#### 【外部委員】5名

浅井 章夫	様	(浅井歯科医院院長)
樋口 泰弘	様	(水野株式会社常務)
横山 美佐江	様	(卒業生 )
塚元 雅則	様	(岡崎東高校教員 )
宮路 友也	様	(近隣住民 )

#### 【内部委員】5名

岩瀬 せつ子	(学校法人さくら学園理事長)	
大石 純男	(慈恵歯科医療ファッション専門学校 校長)	
岩田 美幸	(	ファッションベーシック学科 学科長)
松尾 幸司	(	医療事務学科 学科長)
山中 幸子	(	歯科衛生士学科 学科長)

#### 【委員会次第】

司会・進行 大石 純男

開会：大石 純男委員の開会挨拶にて開会

#### 1. 理事長挨拶 (岩瀬 せつ子)

卒業式を控えての評価委員の開催。年度末にあたり、色々なご意見をいただきたい。

#### 2. 参加者自己紹介

上記の出席

#### 3. 学校法人さくら学園の概要説明 (理事長 岩瀬 せつ子)

- ・専門学校として大きな変化はない。オンラインの授業態勢の中、学生の授業の食いつきには少し不安もあるが、各科それぞれ工夫し取り組んだ。

- ・当校には個別に先生に質問できる良さがある。
- ・職業実践専門課程(文部科学省認定)、企業連携の組織的な教育を実施する専門学校として認定される様手続きを行っている

#### 4、学科説明

別添資料にて報告

##### 1) 岩田 (ファッションベーシック学科 ファッションテクニカル学科)

- ・別添資料に沿って報告

##### 【検定資格取得状況説明】

7 検定 2 資格 1 免許取得

- ・ファッション学科は職種が多く、多様である。求人は多い。
- ・ファッションよりもデザイン希望者が多い。

##### 2) 松尾 (医療事務学科)

- ・別添資料に沿って報告

##### 【検定資格取得状況説明】

7 検定 1 研修 1 認定試験取得

- ・診療報酬事務能力認定試験は全国合格率 40%のところ、当校は 100%合格

##### 3) 山中 (歯科衛生士学科)

- ・別添資料に沿って報告

##### 【資格取得状況報告】

1 国家試験 1 研修取得

- ・今年度の国家試験の発表はR 5、3/2 4である。自己採点では受検者全員合格の予定である。

#### 5、就職状況

別添資料にて報告

岩田 伊藤 山中

##### 1) 令和元年度の実績報告

- ・三科の卒業生数、就職率、について別添別紙を参照し報告。

##### ①歯科衛生士学科

求人件数より歯科衛生士の不足が読み取れる。

2 7 名就職決定 2 名検討中 ( 歯科医院就職 2 7 名 )

##### ②医療事務学科

8 名医療期間に全員就職決定。

##### ③ファッションベーシック・テクニカル学科

卒業生それぞれの進路にて就職。留学生 2 名は岐阜に就職。

#### 6、学生アンケートについて

別添資料にて報告 大石

学校生活アンケート結果を抜粋して提示、主な内容について学校改善案を提案。

項目

- ・学校生活
- ・学校行事
- ・授業
- ・国家試験対策
- ・実習
- ・先生

#### 【回答】

それぞれの項目についての要望事項を真摯に受け止め改善可能な限り、環境整備

- ・人的整備に取り組んでいき、有意義な学校生活を送れるよう取り組む。

#### 7、自己評価報告書（令和4年度）を配布して説明

各項目について概略説明を行った。

- ・当校の学校理念を浸透させ、教育活動、学生指導、特別活動を展開させていく。

#### 8、自己評価結果における審議

（浅井 章夫様）

- ・歯科衛生士の業務の拡大（高齢者歯科、若年者の口腔ケア）が期待されている。
- ・国民皆歯科検診について、どの様な形態で実施できるのか未定であるが、歯科診療所で実施できるのが良いと思う。また、人間ドックに歯科検診を組み込むのも一案。  
現状、法律で歯科検診が決められていない大学生～40歳、妊産婦、産婦に視点を当てること、高齢者のオーラルフレイルへの対応、若年者の口腔ケアも重要である。
- ・歯科衛生士の再就職の為の講座設定等の充実が求められる。  
結婚・出産を経ての復職には歯科医師会としても支援していきたい
- ・地元、安城にもう少し就職者がほしい。

（樋口 泰弘様）

- ・コロナ禍の教育は大変であったと思う。
- ・歯科衛生士学科の就職先について、多方面（春日井市）にわたっている事は良い。
- ・自身も数ヶ月毎に歯科医院でメンテナンスを受けている。

（横山 美佐江様）

- ・40年前に専門学校を卒業、自分が受けた教育内容、環境とは大きく違い随分変わってきている。もう1回勉強したいと思う。

(塚元 雅則様)

- ・学生の人数の確保が出来ている。
- ・資格取得については各学科に応じた資格取得ができており教育効果の表れと評価できる。
- ・就職先についても資格取得内容に応じて出口が明確であるのでしっかりしている。
- ・高校としては、進路指導をする際、どこまでやっているかを考えて学生指導をする。出口（資格取得内容）が明確であることは指導しやすい。
- ・専門学校を希望する学生は目的が明確で意志の強い学生が多いと感じる。
- ・今の高校生の進路は多岐である。(医療系⇒看護、歯科 イラスト、デザイン希望者⇒芸大)

(宮路 友也様)

- ・近所のコンビニ等で学生をみかけ、地域に根付いて頑張っている印象を受ける。
- ・地域でのボランティア活動に感謝している。

## 9. 挨拶

岩瀬理事長

ご多用の中、委員の皆様全員にご出席いただき、貴重なご意見を沢山いただきまして、感謝しております。いただいたご意見は、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。